

## 11/3 功績を讃え文化奨励賞を授与

**市** 民文化賞授賞式が行われ加藤市長から、柴田敏郎さんに文化奨励賞（科学部門）が授与されました。

柴田さんは北方系薬用植物の栽培、導入および改良に尽力し、着実に成果を上げるとともに、幅広く団体・サークルと関わりを持ち、研究活動をとおして地域に貢献し、その知識と技術を市民に普及するなど多大な功績を残しました。

この日はほかに功労表彰に14人・善行表彰に9個人17団体が表彰状を授与されました。



▲ 文化奨励賞を受賞した柴田敏郎さん

## 11/4～26 市内10カ所でまちづくり懇談会を開催

**町** 内会連合会（中村雅光会長）主催のまちづくり懇談会が市内10カ所の会場で行われました。

懇談会では市の財政状況、新総合計画後期計画策定準備、名寄駅南地区再整備事業、市民ホールについてなど市政の動きについて説明され、意見交換では市民から生活に関わる意見や要望などが出されていました。

加藤市長は「皆さんからの意見や要望を受け止め、これからの市政に活かしたい」と述べました。



▲ まちづくり懇談会の様子（智恵文多目的研修センター）

## 11/16 サンプラーパークの入場者が50万人

**道** 立公園サンプラーパークの利用者が50万人を突破しました。同公園はサンプラー交流館を中心に自然豊かな空間が用意されており、四季を通して利用されています。

平成18年11月にオープン以来、施設管理者の利用目標を上回る来場者数となりました。

50万人目となった市内の志田香緒梨さんに、上川総合振興局、名寄市、施設を管理する名寄振興公社から記念品が贈られました。





## 11/3 市民の文化祭で練習成果を発表

**市** 民の文化祭・芸能発表が市民会館、ふうれん地域交流センターで行われました。

発表は郷土芸能や舞踊、演奏などで市民会館では21団体が、また、ふうれん地域交流センターでは17団体がステージで日頃の練習成果を披露しました。

会場には、保護者や関係者をはじめ合計1,500名の観客が訪れ、出演者に大きな拍手が送られていました。



◀ 東風連小学校児童によるヨサコイ（風連文化祭）

▶ クラシックバレエ（市民文化祭）



## 11/3 大学の未来を語る

**名** 寄市立大学創立4周年・短期大学部創立50周年を記念し市民公開討論会がグランドホテル藤花で行われました。青木学長があいさつに続き、高い就職実績の説明や学生確保のための生活・学習環境整備の必要性について述べました。佐古市立総合病院院長からは医療・保健・福祉の連携の重要性と今後の課題、続いて加藤市長が連携教育、地域との一体化、地域資源を総合活用することが名寄ブランドにつながるなどの展望を語りました。



## 11/7 道の駅の来館者が100万人突破

**2** 008年4月にオープンした道の駅「もち米の里☆なよろ」が11月7日に来館者100万人を突破しました。道の駅はオープン以来、特産品販売コーナーやレストラン、新鮮野菜の直売コーナーなどが人気を集めています。100万人目となったのは、網走管内雄武町から旭川に買い物に行く途中に休憩、買い物に寄った中本英雄さんとご家族。

記念イベントにはくす玉が割られ、中本さんご一家に名寄市、管理運営するもち米の里・ふうれん特産館などから記念証や特産品が渡されました。

